

Gold Actor

ゴールドアクター 青鹿毛 2011年生 新冠産



スクリーンヒーロー
栗毛 2004

ヘイロンシン
黒鹿毛 1999

* グラスワンダー
栗毛 1995

ランニングヒロイン
鹿毛 1993

* キョウワアリシバ
鹿毛 1990

ハッピーヒエン
栗毛 1987

シルヴァーホーク
Silver Hawk

アメリフローラ
Ameriflora

* サンデーサイレンス
Sunday Silence

ダイナアクトレス

アリシーバ
Alysheba

スレマイフ
Sulemeif

* マナード
Manado

フゼンフブキ

Roberto

Gris Vitesse

Danzig

Graceful Touch

Halo

Wishing Well

* ノーザンテースト

モデルSPORT

Alyder

Bel Sheba

Northern Dancer

Barely Even

Captain's Gig

Slipstream

* セダン

トサクイン

Hail to Reason

Bramalea

Amerigo

Matchiche

Northern Dancer

Pas de Nom

His Majesty

Pi Phi Gal

Hail to Reason

Cosmah

Understanding

Mountain Flower

Northern Dancer

Lady Victoria

* モデルフル

* マジックゴデイス

Raise a Native

Sweet Tooth

Lt. Stevens

Belthazar

Nearctic

Natalma

Creme de la Creme

Dodge Me

Turn-to

Make Sail

Sing Sing

Palestream

Prince Bio

Staffa

トサミドリ

* ミアスター (1-p)

5代までのインブリード : Northern Dancer S5×S5×M4, Hail to Reason S5×S5

圧巻の4連勝でG1有馬記念を制し古馬の頂点に! 中距離重賞を4勝したスクリーンヒーローの正統後継馬

競走成績 Race Record

キタサンブラック、ゴールドシップらを抑えG1制覇

2～7歳時に24戦9勝、2着3回、3着2回
総取得賞金:7億4324万4000円

優勝	G1	有馬記念	(2015)	中山・芝2500m
優勝	G2	アルゼンチン共和国杯	(2015)	東京・芝2500m
優勝	G2	日経賞	(2016)	中山・芝2500m
優勝	G2	オールカマー	(2016)	中山・芝2200m
2着	G1	宝塚記念	(2017)	阪神・芝2200m
3着	G1	菊花賞	(2014)	京都・芝3000m
3着	G1	有馬記念	(2016)	中山・芝2500m
4着	G1	ジャパンC	(2016)	東京・芝2400m



有馬記念 **G1**

父系 Sire Reference

代表産駒モーリスの他、多数の重賞馬を送り出す

父:スクリーンヒーローは23戦5勝、最優秀4歳以上牡馬、ジャパンC-**G1**、アルゼンチン共和国杯-Jpn2、天皇賞・秋-**G1**2着、ラジオNIKKEI賞-Jpn32着、札幌日経オープン-L2着、セントライト記念-Jpn23着。

[代表産駒] **ゴールドアクター**[本馬]、**モーリス**(年度代表馬、特別賞、安田記念-**G1**、同2着、マイルチャンピオンシップ-**G1**、香港マイル-**G1**、チャンピオンズマイル-**G1**、天皇賞・秋-**G1**、香港C-**G1**、ダービー卿チャレンジトロフィー-**G3**、札幌記念-**G2**2着)、**ジェネラーレウーノ**(セントライト記念-**G2**、京成杯-**G3**、皐月賞-**G1**3着)、**トラスト**(札幌2歳S-**G3**)、**ミュゼエイリアン**(毎日杯-**G3**、東風S-L、セントライト記念-**G2**2着)、**グアンチャーレ**(シンザン記念-**G3**、洛陽S-L、キャピタルS-L)、**マイネルグリット**(小倉2歳S-**G3**、フェニックス賞-OP)、**クリノガウディー**(朝日杯フューチュリティS-**G1**2着)、**ウイングレイテスト**(デイリー杯2歳S-**G2**2着)、**ルーカス**(東京スポーツ杯2歳S-**G3**2着)、**クライスマイル**(レパードS-**G3**2着)、**ウインゼノビア**(クローバー賞-OP)、**ウインオスカー**(千葉S-OP)。

種牡馬成績 Sire Record

優駿スタリオンステーションで2019年から種牡馬供用。初年度産駒は2022年デビュー。

母系 Family

牝系には神戸新聞杯勝ちのハウシュウリッチなど

母**ヘイロンシン**は入着、障害2勝。産駒

ゴールドアクター(牡 by スクリーンヒーロー)[本馬]

ゴールドウインド(牡 by ソングオブウインド)兵庫・佐賀(公)14勝

ゴールドムラン(牝 by *ムーンパラッド)北海道・東海(公)3勝

祖母**ハッピーヒエン**は1戦。産駒

フェイマー:1勝

コットンフラワー:南関東(公)1勝

曾祖母**ブゼンフキ**は1勝。産駒

ヘイセイセダン:2勝、障害2戦、東海(公)2勝

ヘイセイロッキー:熊本・東海(公)3勝

キタグニノジョージ:北関東(公)2勝

4代母**トサクイン**は5勝、中京3歳S、障害11勝。産駒

ハウシュウリッチ:6勝、神戸新聞杯、北九州記念2着、4歳S-OP(阪神)、葵賞、あずさ賞、梅花賞、障害5勝[種牡馬]

ハウシュウフキ:3勝、春蘭賞。産駒

ブゼンリッ:3勝、芦屋川特別、パイオレットS-OP3着、障害2戦。産駒

シンセイライデン:入着、北海道・南関東(公)3勝、ブルーバードC、京成盃グランドマイラーズ2着、栄冠賞2着

インターズピンクス:2勝

ウメノミョージン:2勝

タニイチミツオー:1勝

ハウシュウアンダー:2勝、障害9勝、阪神障害S

エリモクイン:2勝、障害入着。産駒

ファイブトップ:4勝、むらさき賞、南武特別、河口湖特別

マスラオ:2勝、石川・東海(公)9勝

